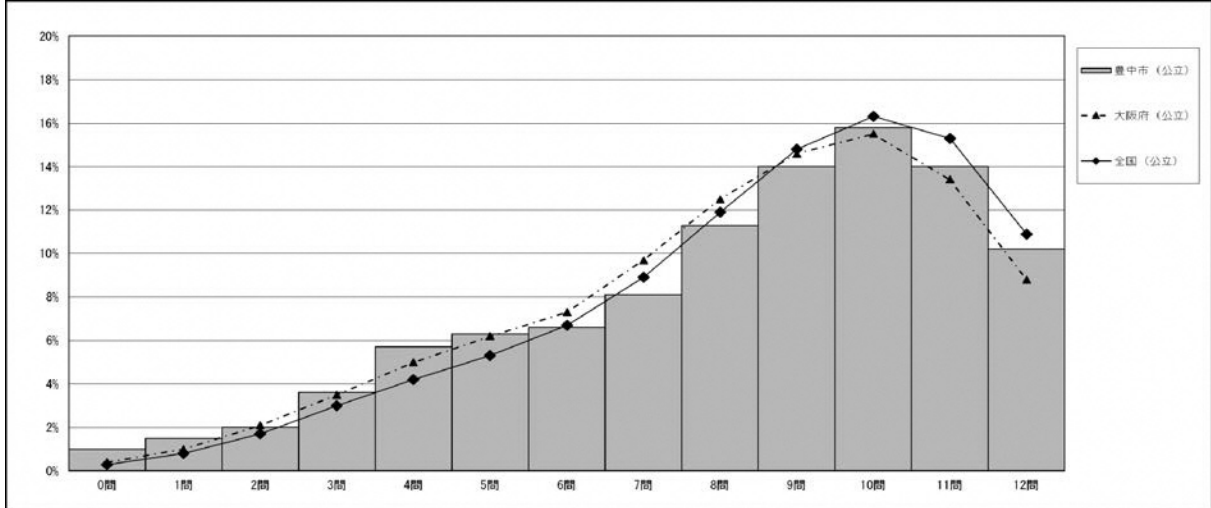


Ⅱ 教科に関する調査報告

小学校国語A

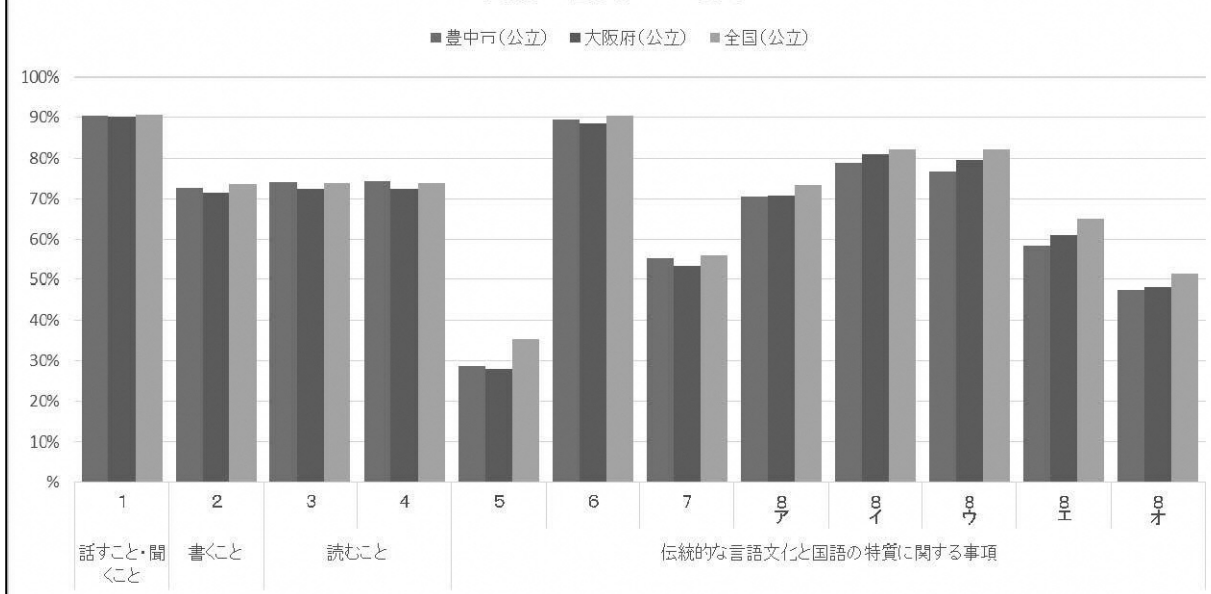
主として「知識」に関する問題の調査結果

国語A 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）

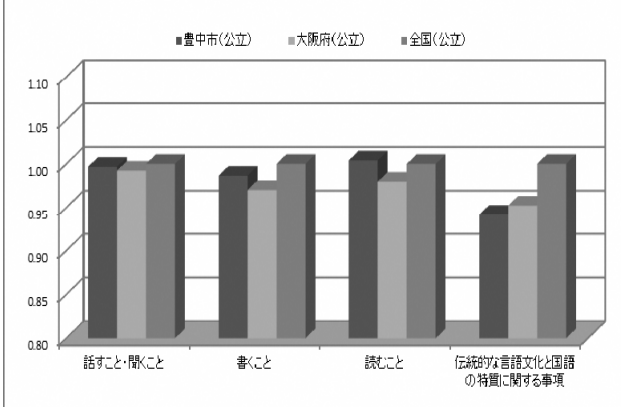


総問題数12問中、10問の正答数を頂点とする右寄りの山型に分布している。

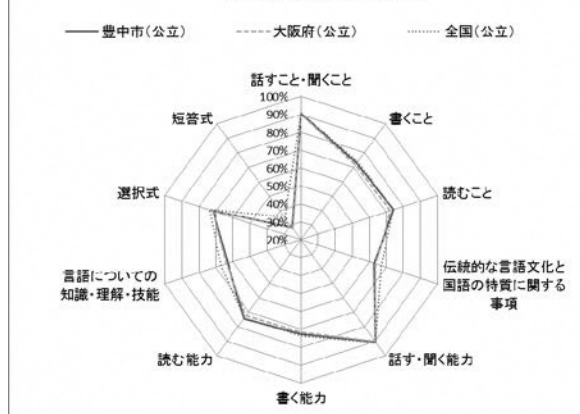
国語A 設問ごと正答率



国語A 領域別平均正答率(全国比)



国語A 区分別平均正答率



話すこと・聞くこと

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1	図書館への行き方の説明として適切なものを選択する	相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話すことができるかどうかをみる	90.5	90.1	90.8

相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話すことについてはできている。

書くこと

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
2	物語を書くときの構成の工夫の説明として適切なものを選択する	自分の想像したことを物語に表現するために、文章全体の構成の効果を考えることができるかどうかをみる	72.8	71.6	73.8

自分の想像したことを物語に表現するために、文章全体の構成の効果を考えることについては概ねできている。

読むこと

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
3	【オムレツを作ったあとの感想】を踏まえ、【オムレツのページ】をどのように読めばよいか、適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報を捉えることができるかどうかをみる	74.1	72.5	73.9
4	『くらやみの物語』を読んで心に残ったことを一文を取り上げて説明する際に、その一文が心に残った理由として適切なものを選択する	登場人物の心情について、情景描写を基に捉えることができるかどうかをみる	74.4	72.6	74.0

目的に応じて必要な情報を捉えることについては概ねできている。

登場人物の心情について、情景描写を基に捉えることについては概ねできている。

言語についての知識・理解・技能

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
5	【春休みの出来事の一部】の中で-----部と——部とのつながりが合っていない文を選択し、正し	文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くことができるかどうかをみる	28.6	28.0	35.5

	く書き直す				
6	慣用句の意味と使い方として適切なものを選択する（心を打たれる）	日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使うことができるかどうかをみる	89.5	88.5	90.4
7	【話を聞いている様子の一部】の ア, イ に入る 内容の組み合わせとして適切なもの を選択する	相手や場面に応じて適切に敬語を使うことができるかどうかをみる	55.2	53.4	56.0
8ア	文の中で漢字を使う（せい造）	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる	70.5	70.9	73.4
8イ	文の中で漢字を使う（せつ備）		78.8	81.1	82.2
8ウ	文の中で漢字を使う（しょう毒）		76.6	79.5	82.2
8エ	文の中で漢字を使う（かん理）		58.4	61.1	65.0
8オ	文の中で漢字を使う（せつ極的）		47.5	48.2	51.4

□日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使うことはできている。

■文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くことに課題がある。

改善に向けて

- ・主語と述語が適切な照応の関係となっていることが、伝えたいことを相手に正確に伝える上で重要であることに気付くようにする。そのためには主語と述語との関係を理解できるように、書いた文章を読み返す習慣をつけたり、一文一文を丁寧に読み返し、声に出して読んだりすることが大切である。

■相手や場面に応じて適切に敬語を使うことに課題がある。

改善に向けて

- ・敬語の使い方を理解できるようにするために、相手と自分との関係や場面に応じた使い分けを意識する必要がある。そのためには、日常生活の中で目上の人と話をするとき、学校行事のとき、来客があったとき、お礼状や招待状を書くときなどに意識して敬語を使うことが大切である。

■今回出題された漢字について、文の中で正しく使うことに課題があるものがある。

改善に向けて

- ・同じ音や同じ部分をもつ漢字との違いや、文脈の中での使い分けに着目することが大切である。

A問題で課題があった問題

■文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くことができるかどうかをみる (正答率 豊中市 28.6% 全国 35.5%)

5

大山さんは、春休みの出来事について文章を書いたあと、読み返して、――部と――部とのつながりが合っていない文があることに気づきました。次の【春休みの出来事の一部】をよく読んで、あとの(問い)に答えましょう。

【春休みの出来事の一部】 文のはじめにある数字は、その文の番号を示しています。

- ①ぼくは、校庭で野球の練習を毎日がんばりました。その努力は見事に実りました。②ぼくたちのチームは、地区大会で優勝したのです。③今年の春休みは、とてもじゆう実したのとなりました。でも、反省していることもあります。④反省点は、用具の手入れをあまりしませんでした。これからは、練習だけではなく、用具の手入れもしっかりがんばりたいと思います。

(問い)

――部と――部とのつながりが合っていない文の番号を、①から④までの中から一つ選んで書きましょう。また、――部はそのままにして、文の意味が変わらないように、選んだ文を正しく書き直しましょう。

※解答は、解答用紙に書きましょう。

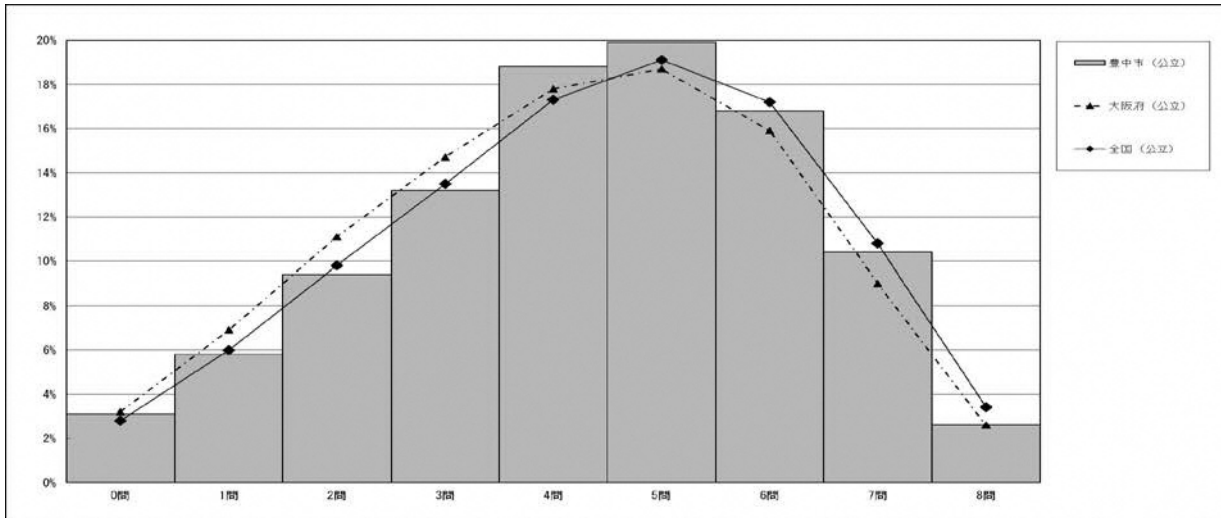
選んだ文の番号……

書き直した一文

正答 選んだ文の番号・・・④
書き直した一文

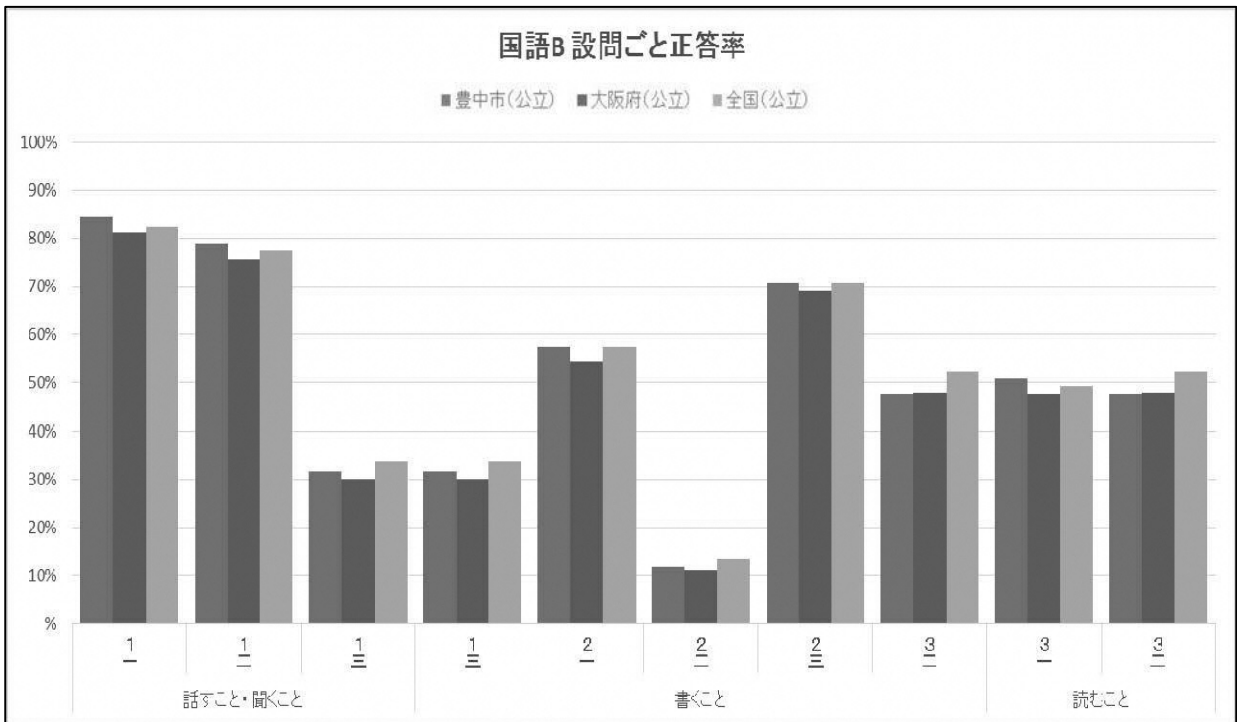
(例) 反省点は、用具の手入れをあまりしなかったことです。

国語B 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）

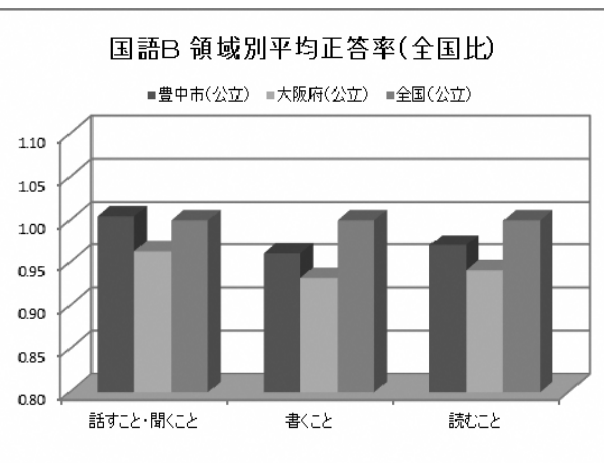


総問題数8問中、5問の正答数を頂点とする山型に分布している。

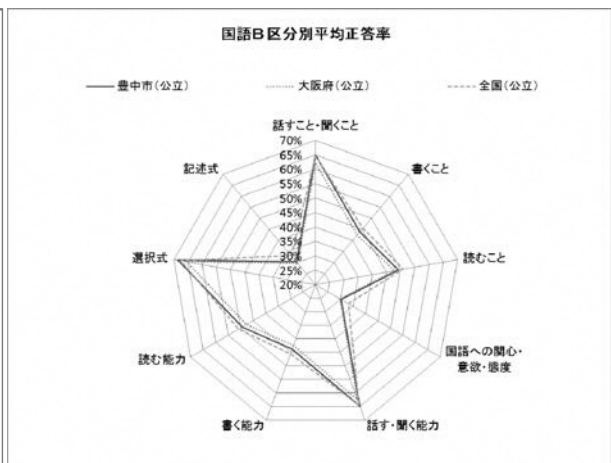
国語B 設問ごと正答率



国語B 領域別平均正答率(全国比)



国語B 区分別平均正答率



話すこと・聞くこと

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1一	【話し合いの様子の一部】における木村さんの発言の意図として、適切なものを選択する	話し合いの参加者として、質問の意図を捉えることができるかどうかをみる	84.5	81.1	82.5
1二	【話し合いの様子の一部】における司会の発言の役割として、適切なものを選択する	計画的に話し合うために、司会の役割について捉えることができるかどうかをみる	78.8	75.6	77.5
1三	これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見をとり上げ、 <input type="text"/> を書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることができるかどうかをみる	31.5	30.0	33.8

□話し合いの参加者として、質問の意図を捉えることはできている。

□計画的に話し合うために、司会の役割について捉えることは概ねできている。

■話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることに課題がある。

改善に向けて

- ・自分の意見と相手の意見との共通点や相違点を整理したり、共感した内容や納得した事例を取り上げたりすることが大切である。

書くこと

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1三	これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見をとり上げ、 <input type="text"/> を書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることができるかどうかをみる	31.5	30.0	33.8
2一	「かみかみあえ」についての【おすすめする文章】の最初の部分に「 <input type="text"/> 」のように書いた理由として適切なものを選択する	目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考えることができるかどうかをみる	57.5	54.6	57.6
2二	【おすすめする文章】の <input type="text"/> に、むし歯を防ぐ効果について、【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて詳しく書く	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くことができるかどうかをみる	11.8	11.2	13.5
2三	【紹介する文章】を基にして	推薦するためには、他のものと比	70.8	69.1	70.8

	【おすすめする文章】を書くと きの工夫として適切なもの を選択する	較して書くことで、よさが伝わる ことを捉えることができるかどう かをみる			
3二	【伝記「湯川秀樹」の一部】を 読んで、【ノートの一部】 <input type="checkbox"/> 最 も心がひかれた一文とその理 由の文章の「 <input type="checkbox"/> 」に入る 内容を書く	目的に応じて、文章の内容を的確 に押さえ、自分の考えを明確にし ながら読むことができるかどうか をみる	47.5	47.9	52.3

■目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くことに課題がある。

改善に向けて

- ・推薦理由を明確に伝えるためには、事例を挙げて具体的に説明することが大切である。事例を挙げて書く際には、自分の考えを具体化したり、相手の理解を促したりすることができるかどうかを判断すること、必要な資料を集め、得た情報を適切に関係付けて書くことなどが大切である。

読むこと

設問 番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
3一	山下さんは、どのようなことが 知りたくて【自伝「旅人」の一 部】を読んだのか、その説明と して適切なものを選択する	目的に応じて、複数の本や文章な どを選んで読むことができるか どうかをみる	51.1	47.7	49.4
3二	【伝記「湯川秀樹」の一部】を 読んで、【ノートの一部】 <input type="checkbox"/> 最 も心がひかれた一文とその理 由の文章の「 <input type="checkbox"/> 」に入る 内容を書く	目的に応じて、文章の内容を的確 に押さえ、自分の考えを明確にし ながら読むことができるかどう かをみる	47.5	47.9	52.3

■目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むことに課題がある。

改善に向けて

- ・様々な伝記を読み比べることで、書き手によって、同じ人物、同じ事実でも捉え方や描かれ方が異なることを理解したり、人物の生き方や考え方をより深く知ることができるということを実感したりすることが大切である。

■目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読むことに課題がある。

改善に向けて

- ・描かれた人物の行動、会話、心情、業績に着目するなどし、複数の叙述を相互に関係付けながら読めるようにすることが大切である。

B問題で課題があった問題

■目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くことができるかどうかをみる

(正答率 豊中市 11.8% 全国 13.5%)

2

星野さんは、給食の献立の一つである「かみかみあえ」のよさをもっと知ってもらい、各家庭でもメニューの一つに加えてほしいと思っています。次は、星野さんが以前書いた「かみかみあえ」についての「紹介する文章」と、それをもとにしておうちの人に向けて書いている「おすすめする文章」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。



かみかみあえ

【紹介する文章】

「かみかみあえ」は、[※]するめが入っていて、よくかんで食べるこんだてです。そのため、このような名前がついています。
 するめのほかにも、にんじんやきゅうり、もやしなどの野菜が入っていて、栄養のバランスやいりも考えられています。
 中華風ドレッシングの味やするめのうまみが野菜にしみこんでいます。

※「するめ」：イカを干した食品

【おすすめする文章】

「かみかみあえ」は、するめが入っているあえ物です。よくかんで食べることから、このよきな名前がついています。おうちの人に、この「かみかみあえ」を、サラダやあえ物のメニューとしておすすめします。

するめのほかにも、にんじんやきゅうり、もやしなどの野菜が入っていて、栄養のバランスやいりも考えられています。中華風ドレッシングの味やするめのうまみが野菜にしみこんでいて、たまらないおいしさです。

特におすすめしたい理由は、次の二つです。

- 一つ目の理由は、「かみかみあえ」が、人気のこんだてであることです。六年一組で以前行ったアンケートでは、サラダやあえ物のうち、好きなこんだての上位三つに入っていました。六年一組では、「ツナマヨサラダ」と同じくらい人気があるこんだてです。きっと、ほかの学級でも好きな人が多いと思います。
- 二つ目の理由は、「かみかみあえ」にむし歯を防ぐ効果があることです。同じサラダやあえ物の中で人気のこんだての一つである「ツナマヨサラダ」と比べると、「かみかみあえ」の方が、よりむし歯を防ぐ効果があります。

「かみかみあえ」は、おいしくて、みんなに人気があり、歯の健康を保つことにもつながる「かみかみあえ」をぜひ、おうちのメニューの一つに加えてください。

二 星野さんは、「かみかみあえ」のむし歯を防ぐ効果に着目して「おすすめする文章」の [] を書くことにしました。そこで、以前メモしていた「保健室の話から分かったこと」を取り入れてくわしく書くこととしています。 [] に入る内容を、あとの条件に合わせて書きましょう。

【保健室の先生の話から分かったこと】

食べ物をよくかむと、

- 口のまわりのきんにくを動かすことになり、のうの働きが活発になる。
- だ液がたくさん出て、口の中をきれいに保つので、むし歯になりにくい。
- まんぶく感が得られ、食べ過ぎにならない。
- 食べ物本来の味が分かるので、うす味の食事に慣れる。
- だ液の量が増え、消化がよくなる。

- (条件)
- 【紹介する文章】と【保健室の先生の話から分かったこと】から言葉や文を取り上げて書くこと。
 - 【おすすめする文章】にふさわしい言葉を用いて書くこと。
 - 書き出しの言葉に続けて、五十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

(正答例)

・ 「かみかみあえ」は、するめが入っていて、よくかんで食べるこんだてです。よくかむため、だ液がたくさん出て、口の中をきれいに保つので、むし歯になりにくいのです。(78字)

・ 「かみかみあえ」は、よくかんで食べるこんだてなので、だ液がたくさん出て、口の中をきれいに保つので、むし歯になりにくいのです。(62字)